SJ SEIKOSHA JOURNAL
2012.5 Vol.19
誠晃舎ジャーナル

「名刺は自分の顔」とは良く耳にする言葉です。所属する企業によって様々なデザインが存在し、またそれぞれがしっかりと企業のイメージを、またその人の顔になる役割を果たしています。誠晃舎ではお客様のご予算の中で最大限のものをご提案させていただいておりますが、やはり“予算”という制約の上では表現できないものがあります。今号では制約抜きに、少々奇抜な、でも受け取る人の心に残る名刺をデザインしましたので、ご紹介致します。

CASE 01

ジャバラ式名刺で深く企業アピールを

多くの名刺は、カードサイズの一枚物。両面印刷で、限られたスペースに情報を満載にさせているものもあります。カードサイズであることは、受け取る側に配慮すれば１つのマナーですが、一枚である必要はありません。こちらはジャバラタイプの名刺です。当ジャーナルで毎号取り上げている「新潟の食材」とレシピを利用し、レシピブックスタイルにしました。この他にも、企業案内を掲載したり、地域の観光スポットを紹介したりと多様な使い方ができます。読みモノ名刺として商談前のネタに困らなくなるでしょうか!?

アイディア名刺で、ビジネストークがさらに広がります。

Design T.Kondo

※上記企業はあくまで当ジャーナル内だけの架空のものです。

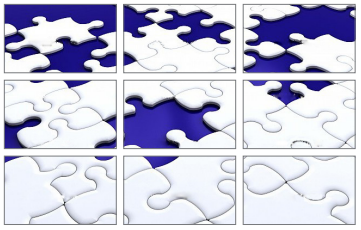
どの分野においても「アイディア」と「デザイン」は力を発揮してくれる心強いパートナーです。こんな商品があったらいいな、こんなデザインだったらもっと素敵だな…そんな頭の中のアイディアやデザインを、誠晃舎のデザイナー陣がカタチにしてご紹介します！

CASE 02

名刺をコンプリート！裏面にビジュアルが浮かび上がる

おもて面はいたって普通の名刺。裏面は、1枚の名刺ではなんだか訳の分からないデザインがされた名刺です。しかしその企業の名刺を何名分かいただくと、似たようなデザインが並び、「あっ、一枚のビジュアルだったのね！」と気付く。そして無性にコンプリート（完成）させたくするのが、この名刺の狙い所です！

〔表面〕



〔裏面〕

新発田のアスパラガス

新発田市のアスパラガスの生産量・出荷量は、県内一です。2010年からはマスコットキャラクター「アスパラくん」と共に、新発田市の特産として他県にもアピールしています。

新発田のアスパラガスの特徴は、みずみずしく、甘く、太く、柔らかいこと。新潟の雪どけ水をふんだんに含んだ土と気候がその美味しさの秘密です。

アスパラガスには、美肌効果、滋養強壮に効果があるとされているアスパラギン酸という成分が含まれています。その他ビタミンやミネラルも豊富に含んでいます。更に近年、グルタチオンという抗酸化作用のある成分が含まれていることが分かりました。美味しく健康にも良く綺麗になれる、とっても万能な野菜です!

asparagus

「餃子の皮のピザ」

〔材料〕トースター1回分

餃子の皮……6枚
アスパラガス……2本
玉ねぎ……1/2個
ミニトマト……3個
ブロックベーコン‥20g
ピザソース……適量
チーズ……適量

【作り方】

1. アスパラガスをラップで包み、電子レンジで約1分間加熱する。
2. アスパラガスは3等分にしてさらに縦半分にカット、玉ねぎは薄くスライス、ミニトマトは4等分にくし型にカット、ベーコンは短冊切りにする。
3. 餃子の皮にピザソースを一円玉くらいのせ、ティースプーンの背で伸ばす。
4. 玉ねぎ、ベーコン、ミニトマト、アスパラガス、チーズの順にのせる。
5. トースターに入れ2～3分くらい焼き、チーズが溶けてきたら完成。

三条まつり

この1枚から

三条まつりは毎年5月14～15日に三条市八幡宮の春季例大祭として開催され、15日には大名行列が行われます。文政5年(1822年)に始まったとされるこの行列は、代々受け継がれ、現在では三条市の文化財指定を受けています。

八幡宮を出発した行列が境内に戻って来ると、天狗様や神輿、太鼓等と一緒に幼い子を肩車した親が境内を3周して本殿に納まる「舞込」が行われます。「舞込」に参加した子は、無病息災に育つといわれ、毎年多数の参加者、見物客で大変賑わいます。

そして、神輿が本殿に入る際には、本殿に戻そうとする神輿の担ぎ手と祭りを終えたくない衆で揉み合いになるという、この祭り最大のクライマックスを迎えます。

所在地　新潟県三条市八幡町12-18(八幡宮)

2012年 展示会情報(6～12月)

今年下期にも日本最大級の展示会が数多く開催されます。展示会はお客様の商品を国内外にアピールできる絶好の機会です。

6月
★東京ビッグサイト
・インテリア ライフスタイル
・機械要素技術展

7月
★東京ビッグサイト
・DESIGN TOKYO
・テーブルウェア EXPO
・キッチンウェア

8月
★東京ビッグサイト
・INTER-FOOD JAPAN(居酒屋産業展)
・NOODLE WORLD
(ラーメン産業展、うどん・そば産業展)
★幕張メッセ
・JAPAN DIY HOMECENTER SHOW
★フランクフルトメッセ(ドイツ)
・Tendence(総合消費財見本市)

9月
★東京ビッグサイト
・東京インターナショナル・ギフトショー秋
・フードシステムソリューション
・国際福祉機器展

10月
★東京ビッグサイト
・IFFT/インテリア ライフスタイル リビング
★朱鷺メッセ
・フードメッセ
★新潟市産業振興センター
・新潟国際ビジネスメッセ

11月
★幕張メッセ
・サイクルモード・インターナショナル

12月
★東京ビッグサイト
・エコプロダクツ

誠晃舎では、展示会ブースの施工や、什器・印刷物の製作など、展示会出展のお手伝いをさせて頂いております。展示会出展にご興味のあるお客様は、担当営業までお気軽にご相談ください。

SEIKOSHA

株式会社誠晃舎
〒950-0948　新潟県新潟市中央区女池南2丁目1番16号
TEL(025)283-2525　FAX(025)283-2944
URL　http://www.sks-net.co.jp
E-mail　hello@sks-net.co.jp
有限会社 スタジオ誠晃舎
〒950-0948　新潟県新潟市中央区女池南1丁目9番2号
TEL(025)283-7662　FAX(025)283-7662

編集後記●先日JR東日本新潟社長　高木言芳氏の講演を聞く機会があった。「たび」の目的が変化してきているとのこと。従来の団体型、物見遊山型、短期集中型から体験型、着地型、長期滞在型へと変わってきている。「たび」の体験を提供する側も旅行会社からの提案から、地域からの提案へと立役者も変化してきている。平成26年に再度行われる新潟ディスティネーションキャンペーンには「来てよかった」「また来たい」という感動づくりの手助けができればと思う。(石井)